

在籍者数等に関する回答書(日本語教育機関・専修学校・各種学校用)

令和7年5月21日

教育機関の名称 : メトロITビジネスカレッジ

回答責任者(役職・氏名) : 校長 堀 啓輔

1 各年1月31日現在の収容定員数及び在籍者数	令和5年1月31日現在			令和6年1月31日現在			令和7年1月31日現在		
	収容定員数	収容定員数 (留学生に限る。)	在籍者数 (留学生に限る。)	収容定員数	収容定員数 (留学生に限る。)	在籍者数 (留学生に限る。)	収容定員数	収容定員数 (留学生に限る。)	在籍者数 (留学生に限る。)
日本語教育機関である課程・コース等	80	80	0	60	60	0	60	60	23
日本語教育機関でない課程・コース等	245	45	2	140	0	0	140	0	0
2 令和6年中に受入れを開始した留学生の有無	有								
3 令和6年中に受入れを終了した留学生の有無	無								
4 令和6年5月1日現在で在籍していた留学生の有無	有								
5 令和6年11月1日現在で在籍していた留学生の有無	無								

【回答書の記載に関する留意点】

- ・本書において、「留学生」は「在留資格「留学」をもって本邦に在留する者」を指します。
- ・本書において、「日本語教育機関」は「法務省告示をもって定められた日本語教育機関」又は「文部科学大臣の認定を受けた留学のための課程を置く日本語教育機関」を指します。
- ・項目1について、課程・コース等の全部が日本語教育機関である場合は、上段にのみ回答を記載してください(下段は「-」と記載してください)。
課程・コース等の全部が日本語教育機関以外である場合は、下段にのみ回答を記載してください(上段は「-」と記載してください)。
課程・コース等の一部が日本語教育機関である場合は、上・下段に各課程・コースの回答をそれぞれ記載してください。
- ・項目2から5については、令和6年1月1日から同年12月31日までの1年間における教育機関単位の状況に応じて「有」又は「無」と記載してください。
例えば、複数の過程・コース等を有する教育機関において、一部の課程・コース等について該当がある場合は、「有」と記載してください。